

デーリー東北
2018年(平成30年)11月3日(土曜日)(20)

月舘さん(八戸)県文化賞

文化財の整備、保護に貢献

青森県は3日付で、2018年度県文化賞の受賞者3人を発表した。県南関係では、元八戸工業大教授で雪国文化研究室代表の月舘敏栄さん(67)〔八戸市〕が選ばれた。表彰式は5日、青森市で開かれる。



月舘敏栄さん

月舘さんは建築史研究の

権威。1997年〜16年に「旧圓子家住宅」(五戸町)など9件の県重宝指定に携わり文化財の整備、保護に貢献した。また、県史編さん文化財部会の専門委員を務め、文化史研究にも寄与した。

このほか、弘前交響楽団の指揮者として後進の育成に尽力する今廣志さん(67)〔弘前市〕と、津軽塗技術の保持、伝承に功績のある「津軽塗技術保存会」(同市)が受賞した。(田沢奈々)